



# 園部共同作業所 だより



園部共同作業所発行  
〒622-0011  
船井郡園部町上木崎町入道32  
0771-62-3249

NO 46

## 新年のごあさつ

皆様あけましておめでとうございます。ときめきと期待を持って迎えた二十一世紀ですが、米国同時テロを発端にしてアメリカの報復攻撃となり、世界の人々は不安の中、どんな思いで過ごしたとでしよう。国連加盟の各国の軍隊も加わり力の差でアフガンの街も人の心も破壊され悲しいこととなりました。不況だった経済が更に悪化し私たちの生活を苦しいものにしていきます。作業所に仕事をくださっていた船井郡の企業も倒産いたしました。杉山所長さんの並々ならぬご努力で作業所は、維持され通所者の皆さんも良い環境のもと仕事にそれぞれ励んでおられます。今年四月からは精神障害者福祉の窓口が保健所から市町村に移管されます。よりよき転換となり、当事者、家族にとつて心安らかに地域での生活が充実されますことを切に願っています。後になり誠に恐縮ですが昨年九月末に前作業所の運営委員長をなさっておりました石田正様がお亡くなりになりました。いろいろとご

尽力賜りましたことを深く感謝申し上げますと共に故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。つきまして未熟者でございますが後を臨時ではございますがお引き受けすることにになりました。よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。うお願ひ申し上げます。兔に角、目出度く新春を迎え、慶びでございます。この一年も支え支えられて、心にゆとりを持って生活が出来ますように、そして新世紀に平和が訪れ世界の人々が共に幸せになれますよう心からお祈り申し上げます。 運営委員長 佐橋光子



## カットマンになった男

「作業所だより」の「ひまわり通信」のカットは、石田君が書いてくれています。他にも、ポーナズ販売品の宣伝チラシ、グループホームシンボルマークの制作、自主製品のデザインなど、これまで彼の才能をいかしての作業所への貢献は多大なも

のがあります。絵のレパートリーは広範囲で水彩画、クロッキー画、マンガまで何でもこなします。石田君今度は「こんな絵柄でお願い」と注文すると「ハイそうですか」と言うなり、いとも簡単にサラサラと書いてくれます。中でも彼の水彩画は特に上品で是非ともいただきたいと希望される人も度々あります。絵の展覧会や作品でも見学に出かけました。ところが突然、水彩画を描くのをやめたのです。もうこれで四年がたちます。原因はさっぱりわかりません。本人に尋ねても「ニタリ」と笑うだけで理由は言ってくれません。そんな彼も定期刊行の「作業所だより」の「ひまわり通信」のカットは忘れずに書いてくれるのです。そこで最近少し催促をしました。水彩画はどうなった、カットしか書かない「カットマン」になってしまったのかと、すると彼は「そうですそうですそのとおり」「もう年ですから」と冗談ぽく言っていて、またしてもニヤリと笑われてしまいました。何とか「カットマン」から変身して、元の石田君にもどってほしいと願う今日このごろなのであります。 所長 杉山俊夫



京都府共同募金会より、恒例のお年玉をいただきました。 (ポチ袋に入ったお年玉はしっかりと定着、みんな心待ちにしています。) ありがとうございます。



## ボランティア、応援 ありがとうございます

吉田冬子  
西田カツエ  
熱田かよ子  
木ノ本須美枝  
野間握子  
熊谷じゅん子  
上田百合子  
(敬称略)

ポーナズづくりにご協力ありがとうございました。 とうございまして。

今年カメラリアさんの「焼菓子」を販売いたしましたところ、各団体、個人の皆様には心温まるご理解をいただきました。おかげさまで約一六万円余の収益を得ることが出来、通所の皆さんに楽しみのポーナスを渡すことができました。 ご協力をいただいた各団体と個人の皆様 園部町役場・園部町社会福祉協議会・園部保健所・園部町婦人会・丹波町健康福祉課・日吉町社会福祉協議会・瑞穂町福祉センター・瑞穂町社会福祉協議会・南丹看護学院・京都銀行園部支店・モリカ・名倉モーターズ・亀岡レンタカー・京交石販・レストランれいん房・寿家・タカイデンキ・畑ふとん・犬石書店・田中紙店・スプリングス日吉・わかば・石川楼・殿田ゲートボールクラブ・日吉局・J A 日吉支店。(敬称略)、他個人の方々

## レクリエーション



- 十月三日 合唱コンクール ガレリアにて「太陽がくれた季節」を歌いました。
- 横谷さんがカラオケで入賞
- 十月十七日 日帰り旅行 大阪アクアライナー乗船、造幣局見学
- 十月二十日 ソフトボール大会 桜ヶ丘クイーンズと対戦、二十対八で勝利
- 十一月一日 南丹看護学院バザー 模擬店で昼食をとる
- 十一月九日 第六回 のびのびスポーツ精神障害者運動会 西京極体育館
- 十一月十八日 登山 行先 沢山
- 十一月二十一日 ヴィエヌ スクール展 建仁寺
- 十二月二十一日 クリスマス会 作業所にて
- 十二月二十八日 忘年会 れいん房にて



### ナイス・プレー!!

山口雅典

秋空澄みわたる十月の土曜日、亀岡保津グランドでソフトボールが行われました。園部作業所対桜ヶ丘クイーンズママさんチーム。

パッチリ決まったママさんたちのフォームにビビりつつ、プレイボール。

ここんどこ連敗中の作業所チーム。今年こそはと奮然に燃える杉山監督は、強力な助っ人を二人も起用してきました。

園田さんは、杉山所長のマラソン仲間。走るだけでなく、山歩きもベテラン。作業所からの登山でもお世話になっていきます。

田中さんも所長の旧友の一人で、スポーツ万能を思わせる肉体の持ち主です。

お二人の活躍は、お見事の一言。園田さんはリラックスして打席に立てたそうで、バットの出もスムーズに快音を発していました。

田中さんはスポーツマンの貫禄十分、さつすがー!の強打・好守でした。

さて、試合は予想外の展開を見せます。初回から作業所チームの打棒爆発、ママさんも負けじと猛反撃、三回で十対七。

この先どうなることやらと思っていると、中盤は落ちついた流れ。このまま尻すぼみ?の予感を振り払って、後半は作業所チームのワンスライド。二〇対八の大勝です。

超ビカイチだったのが、知る人ぞ知るサックス・ブレイヤー佐橋さん。その強烈な打撃は初回のランニングホームランから全開でしたが、庄巻はグラウンドの向こうの畑までカッ飛ばした本物(?)のサク越えホームラン。これには敵も味方もただただお口をアングリ。オソレイリマシタ!

他にも、低めの球を鋭く打ち返した平田君、ファイブプレーで相手の勢いを止めた横谷君、堅い守りを見せ、ウイニングボールを手にした藤村さんなど、皆さん攻撃に大活躍でした。杉山監督もご満悦、バンバンザイの一戦に、王将ラーメンをすすめる声も「シヨウリ、シヨウリ!」と聞こえたことでしょうか。

この日、印象に残ったのは、作業所の皆さんが実にイキイキ、伸び伸びしていることでした。「えっ?あの〇〇さんがこんなプレーを!」と思ったわけですが、考えてみれば、どちらもその人自身の動きなので、ハナから「あの」と決め

てかかるのがおかしいんですよ。これからも、いろんなところで、ナイスプレーを見せて下さいね。



### 作業所の皆さま

心の健康推進委員に

ならせていただいて、もうすぐ二年になります。私が、はじめて園部作業所へお伺いしたのは、推進員実習の時でした。その後、作業所のみなさんとは、海水浴やお花見等で幾度かお会いしましたが、なかなかお伺いすることができませんでした。年末に、「忙しいのでお手伝いに来ていただきませんか?」とお声をかけていただき、嬉んで何うと、そこには、なつかし顔がありました。はじめからお会いする方もいらっしやいました。



熊谷じゅん子

作業所は、一見単純なようですが、実際やってみると、そう簡単ではありません。余りお手伝いにならなかつたと思いますが、みなさんと一緒に作業ができたことが、私にとって成果だったと思います。

作業所のみなさんは、やさしい心、几帳面さ、知識や情報の豊かさなど、一人一人が、良い面を持っておられます。楽しい会話を聞いてみると、緊張もほぐれます。ほのぼのとした作業所の雰囲気、私は好きです。

時折のお伺いですが、作業所のご様子や皆さんのことはまだよくわかりません。最近やっとお名前を覚えました。「〇〇さん」と声をかけましたら「なんでも、名前を知っておられるんですか」と言われました。きつと、お互いに愛称で呼び合っておられるのに、苗字を言ったので、少し変だったのでしょうか。

皆さまの親しい仲間になりたいと思っております。またお邪魔しますので、よろしくお願ひします。

### 合唱会での事

増尾富士夫

平成十三年十月三日(水曜日)に、亀岡のガレリアで、毎年恒例の京家連が主催で、合唱と、カラオケがありました。

合唱は午前中に七団体が出場しました。園部作業所は、「太陽がくれた季節」を歌いました。

しかし、一番はじめにうたったせいとか、それとも、人数が他の団体より少なかった為か知りませんが、去年とは違い、まるで「ダメオ・ダメコサン」の結果となりました。

そして、昼からはカラオケ大会となりました。僕は十四人目になりました。曲名は、藤山一郎の「丘を越えて」でした。

ところで、童謡で「待ちぼうけ」という有名な歌がありますが、「丘を越えて」も似たようなものでした。というのは、前奏が約三分もあつたことでした。そして、ついに歌う所が来ましたが、あつという間に終わり、またまた長い間奏に入りました。まるで童謡の「宵待ち草」でした。

つまり、うたう時間より、前・間奏が、六対四、または七対三の割合のように感じました。



(余談ながら、このカラオケ大会で「待つ」と言うことを学びました。) ところで、去年は、「夢の中へ」を、早口ことばの様に歌い、今年はずつ時間が長かつたけれども、さて来年は……(笑)

### 寄贈品 (平成十三年十二月十日現在)

- 小田切純子 りんご
- 杉原 努 コーヒー
- 中西 愛 菓子
- 上田百合子 菓子
- コーヒー 詰合せ
- 熊谷じゅん子 菓子
- 野地芳雄 ジュース
- 中村市雄 ジュース
- 中川京子 野菜
- 佐橋光子 菓子
- 城島幹夫 ジュース
- 明田はきもの店 くつ
- ぶらり、嵐山、菓子

### 寄付金

- 熊谷じゅん子
  - 石田寛子
  - 園部町婦人会
- (敬称略)

### 編集後記

年末は、短期間に納品しなければならぬ作業が入り、メンバー、職員とも困惑していたところ、「こころの健康推進委員」さん数名の応援が入り大助かりしました。これからもよろしくお願ひいたします。